

# 日高川町国民健康保険寒川診療所

和歌山県 27期卒業 宮本 和佳

# 寒川地区の紹介

和歌山県中部に位置する  
日高川町の山間部

地区人口 201世帯 420名  
(男性183名 女性237名)

65歳以上 **51.4%**



# 寒川の風景

緑豊かな里山風景がひろがります

高齢者は農業従事者が多く(90歳以上で農作業をしている方も多い)、若年者は近隣の市街地まで通勤する方が多いです





# 寒川診療所

## スタッフ

医師	1名
看護師	1名
事務（役場職員）	2名



地域の中核病院（御坊市）までは車で1時間強  
高血圧・脂質異常症・腰痛症など慢性疾患をかかえる  
高齢患者がほとんど  
夕方からは小児患者の受診が多くなります

# 寒川診療所・診察室

机の右側のデスクトップ画面は御坊市の中核病院と画像連携しており、CTやMRIなどの画像や放射線科医による所見が参照できます



当院での検体検査はすべて外注

→しかし結果はインターネット経由で当日夜には  
確認可能です



# 寒川診療所・検査室



- 超音波検査・  
上部消化管内視鏡（経鼻）  
の装置は最新のものが入っています
- 平成23年度  
超音波検査（腹部・頸部含め） 49例  
上部消化管内視鏡 20例
- 件数が少なく、すばらしい機械を生かしきれていない状況です・・・もっと積極的にスクリーニングをしていきたいところです

# 寒川診療所・レントゲン室

- レントゲン装置は非常に古く、使いこなすのが難しい
- いまだフィルム式なので現像液の管理・フィルム画像の保管なども悩みの種です



# 診療スケジュール

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	寒川診療所	寒川診療所	休診	寒川診療所	寒川診療所
午後	寒川診療所	上初湯川 出張所 往診	休診	寒川診療所	上初湯川 出張所 猪谷出張所 往診

水曜日は和歌山県立医科大学での研修日のため休診です



# 上初湯川(かみうぶゆがわ)出張所

寒川診療所から車で30分強

(2011年台風12号の被害でメインの道路が陥落したため遠回りをしなくてはいけなくなっていました)

地区の集会所を借りています



上初湯川地区

人口 41世帯66名

65歳以上 **62.1%**

# 猪谷(いだに)出張所

寒川診療所から車で約15分  
温泉施設内の救護所を借りています  
原則定期かかりつけ患者のみの診察です

## 猪谷地区

人口14世帯22名

65歳以上 **86.4%**





# 往診

- 現在 16家族20名の定期往診を行っています  
(その他、臨時往診は随時)
- 年齢 50歳～101歳
  
- 寝たきりの方は2名のみ。
- 脳梗塞後遺症などで移動手段がなく、往診対応をしている方がほとんどです。
- 独居の高齢者が多い



# 寒川の日常風景

- 昼休みには近所の食堂まで散歩がてら歩きます
- 四季折々の風景・小鳥の声などに癒される時間です



# やりがいを感じる事

- 患者の全身を診る  
→ 早期の異常に気づきやすく、疾患の早期発見につながる
- 一家全員のかかりつけ医  
→ 家庭の状況がよくわかり、早期に必要な介入ができる
- 中核病院との連携しだいでかなりの事が地域でもできる

**(派遣前に思っていたよりもできることは多いです！)**



# 問題点

- 高齢化の進行、特に出張所を設けている地区は  
いわゆる限界集落→いずれ出張所は不要に？
- 往診の需要の増加が予想される  
自宅での看取り→365日の対応は困難
- 独居・高齢世帯が多いため、認知症等の事情で  
自宅生活継続困難な例が多くなることが予想される



# 展望と目標

- 慢性期疾患をコントロールすることで健康寿命を延ばしたい
- 遠方の小児科までいかななくてもよいように、小児科診療の技術をさらに向上させたい
- 往診の充実
  - 一人ではできることが限られる
  - 周囲の診療所・開業医と連携して往診システムの確立を
  - (交代制なら24時間365日の対応も不可能ではない)